



令和7年度

創立151年

5. 26



南種子町立西野小学校

学校だより 5月号

<http://m-nishino.sakura.ne.jp>



体験こそ最高の学習

校長 塚田 祐作

新学年がスタートして2か月になろうとしています。例年、五月の連休明けの頃になると緊張感が途切れ、無気力になってしまういわゆる「五月病」が気になるころですが、西野小学校の子供たちは、そんな「五月病」は関係ないようで、毎日元気よく学校生活を楽しんでいます。1年生、留学生、転入生も名実ともに西野っ子として、西野の校風や南種子の風土に馴染みつつあり、嬉しいです。

14日と15日に5・6年生は自然の家で「3校合同集団宿泊学習」がありました。親元を離れて寝食を共に1泊2日の集団生活を体験しました。たくさんの体験活動が計画されていましたが、中でも1日目の野外炊飯の火起こし体験は、大昔の人々の苦勞を感じさせる貴重な学習でした。思うように着火せず、悪戦苦闘しながらやっとの思いで火を起きました。便利な時代に育った子供たちに、あえて不自由さを味わわせることも価値ある活動と言えます。そして、自分たちで苦勞して起こした火をもとに作ったカレーライスの味は、また格別だったはずです。「習ったことは忘れるけど、自分で体験したことは一生忘れない」この言葉のように、体験学習は、子供たちにとって大変有意義な学習と言えます。今回の集団宿泊学習を通して、5・6年生は、きっと一回り大きく成長したことでしょう。

さて、間もなく水のシーズンとなります。学校でもプール開きを行い、水泳学習が始まります。子供たちは水遊びが大好きです。しかし、水は危険なものでもあります。水泳学習は、自分の命を守ることにつながる大切な学習です。学校では、子供たちが水に慣れ親しみ、どの子も泳ぎが好き、水と友達になれるように指導していきます！

(5月22日(木) プール掃除
お手伝いいただいた保護者の皆様、ありがとうございました→)



校外でもしっかりがんばりました！

5・6年生は、5月14日(水)15日(木)に、南種子町自然の家で3校合同宿泊学習を行いました。



また、16日(金)には、1～4年生が春の一日遠足に出かけました。行き先は、種子島空港、増田宇宙通信所、そして太陽の里公園です。



どちらの行事も、週間天気予報では雨が心配されましたが、予定通り実施することができました。どの学年の子供たちも、友達と仲良く協力し、学ぶべきところではしっかり学び、楽しむところは目一杯楽しむことができました。



屋久島町楠川区で開催された「楠川城祭」に御招待いただき、棒踊りを披露してきました。
(5月18日(日))

6月の行事

- 4日(水) プール開き(予定)
- 7日(土) 第1回PTA愛校作業
- 12日(木) 第1回中学年集合学習
- 14日(土) 土曜授業 引き渡し訓練
- 20日(金) 第1回高学年交流学習
- 25日(水) 町長学校視察及び町長と語る会



7月の行事

- 2日(水) 校内水泳大会
救命救急法講習会
給食試食会
全体・学級PTA
- 8日(火) 着衣水泳
- 12日(土) 土曜授業
- 14日(月) 鹿児島ジュニア検定(5・6年)
- 18日(金) 1学期終業式
- 23日(水) 町水泳記録会(5・6年)

